

平成 28 年度 第 5 回理事会 議事録

1. 日 時 : 平成 29 年 1 月 9 日(月) 14:00~15:30
2. 場 所 : 弘前大学医学部付属病院 2F 検査部技師室
弘前市本町 53 Tel.0172-33-5111
3. 出席者 : 小島 佳也、石山 雅大、齋藤 浩治、三上 英子、藤田 絵理子、三上 昭夫、
三上 ルリ子、柴田 絵里子、野坂 知加、木津 綾乃、野坂 嘉友、田代 博美、
櫛引 美穂子、津田 昭子、太田 孝雄、濱谷 修、吉岡 治彦、宇野 善成
成田 好孝

欠席者 :

定款第 5 章第 32 条及び諸規定により、議長に小島会長があたり、書記に柴田、浅利理事が指名され、審議が行われた。

【報告事項】

1) 第 4 回理事会議事録報告

資料として配布された『第 4 回理事会議事録』に従って小島会長より報告があり、議事録内容の了承を求めたところ、出席者全員が異議なく了承した。

2) 学術部経過報告

石山学術部長より以下のとおり報告があった。

- ・平成 28 年度青臨技精度管理調査での反省点を踏まえて来年度に活かしていきたい。
- ・青臨技関連研修会の運営方法に関して基準を設け、部門長等と協力して運営していきたい。

3) 公益部経過報告

資料として配布された『平成 28 年度「検査と健康展」報告』に従って、齋藤公益部長より報告があり、以下のような反省点が挙げられた。

- ・来場者が 122 人と昨年の 151 人に比較して少なかった。近隣でのイベント開催や、検査技師紹介コーナーを設けなかったことにより高校生の来場者が少なかったことが影響したと考えられる。
- ・受付時に年齢、性別の記載漏れがあったため、次回からは記載を確認し検査コーナーへ誘導する。
- ・超音波検査に関しては、昨年の反省を踏まえ、エコーからのスタートにしたため全体の流れがスムーズになり、特に問題はなかった。

- ・HbA1C 測定機器でトラブルがあり測定できない時間帯があった。2 台体制にする対策もあるが、コストがかかる。メーカー担当者が会場においてトラブルにはすぐ対応してもらえ
ることから、今後も 1 台で大丈夫と考える。
- ・血圧測定+動脈硬化指数 AVI は 2 台体制で検査を行ったが待ち時間の長い時間帯があっ
た。次回から 3 台体制とするか、2 台体制のまま説明時間等を短縮して対応するか検討
が必要である。次回からは腕枕の準備を忘れないよう注意する。初めの内は結果記入用
紙への記載をせず、印刷された記録用紙をそのまま渡していた。記録用紙は結果集計に
必要となるため、次回からは結果記入用紙への記載を確認する。
- ・結果取り込みに関しては、年齢、性別、測定結果の記載漏れがないか確認する。
- ・検査・健康相談は好評だったと思われる。今回の来場者数では医師 2 名で対応可能。
- ・パネルなどの掲示が少なかった。

4) 渉外部経過報告

三上渉外部長より特になしと報告があった。

5) 事務局経過報告

藤田事務局長より、配布資料に基づいて以下のとおり報告があった。

- ・青臨技関連経過報告
- ・北日本支部関連経過報告
- ・日臨技関連経過報告
- ・関連団体経過報告

6) 功労賞、奨励賞について

小島会長より配布資料に基づいて以下のとおり報告があった。

表彰審査委員会で平成 28 年度 功労賞・奨励賞受賞者が決定した。

- ・奨励賞：該当なし
- ・特別功労賞：川村 多蔵（十和田市立病院）
- ・功労賞：坂牛 省二（平内中央病院）
 - 田中 一人（弘前大学医学部附属病院）
 - 佐々木 則雄（八戸赤十字病院）
 - 木下 純一（かなぎ病院）
 - 成田 房恵（むつ総合病院）
 - 奈良 秀則（弘前市立病院）
 - 安田 善一（鯨ヶ沢病院）
 - 赤坂 秀博（三沢市立三沢病院）
 - 高井 重男（川内診療所）

- ・現在の奨励賞は自薦方式のため、該当者が出づらい状況にある。そのため、今後は自薦方式も残しつつ、学術部長からの推薦枠も設ける方向に表彰規定を変更したいとの提案が出され、理事に諮ったところ了承された。
- ・奨励賞については新しい規定に基づき、再度検討することとなった。

7) その他

石山学術部長より以下のとおり報告があった。

- ・日臨技主催の検査と健康展には啓蒙活動という目的がある。本県では昨年開催し非常に好評であった高校生ガイダンスも啓蒙活動に取り入れていきたい。

【議題】

1) 県学会の進捗状況について

野坂理事より以下のとおり説明があった。

- ・会場に適当なスクリーンがないため、レンタルで対応したい。
- ・教育講演は手登根氏（沖縄）にお願いする予定である。
- ・ランチョンセミナーは公募により決定する。
- ・特別講演の人選は青臨技の方でお願いしたい。

これに対しては石山学術部長より会長、各部門長と相談し人選したいとの返答があった。

- ・宿泊に関しては、シングル部屋が少ないため、講師は個室、理事等は相部屋にしていたきたい。現在 40 部屋を確保している状況である。

藤田事務局長より以下のとおり説明があった。

- ・6月3日(土)のスケジュールは、理事会、精度管理報告会、医師検査技師卒後教育研修会、定時総会、情報交換会の順となる。
- ・6月4日(日)は第44回青森県医学検査学会開催。
- ・一般演題の募集はこれから行うが、締め切りは3月31日(金)を予定している。

小島会長より次のように補足があった。

- ・医師検査技師卒後教育研修会については現時点では実施予定であるが、確定ではない。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

2) その他

- ・小島会長より平成 29 年度、30 年度は技師会主催の検査と健康展は開催しない予定であるとの説明があった。
- ・太田理事より、会誌発送の手続きが終了したとの報告があった。

上記の事項について理事に諮ったところ了承された。

議長は以上をもって審議を終了したことを告げた。

会 長 印

監 事 印

印